

令和5年近藤ゼミナール卒業公演〈朗読〉



Bouquet

-母と私 それぞれの物語-

2023.11.25 (SAT)

会場 13:30 開演 14:00

石井葵 北爪美歌 関田日向
堤智慧 野村介聖 林天麻



入場料無料 日本大学芸術学部江古田校舎音楽小ホールにて

Bouquet

-母と私 それぞれの物語-

- 第1部 -

「風を切って飛んでいく」

私の母は、いつも走っているイメージがあります。そこから今回の朗読のテーマが生まれました。若い頃の話を知ると、やっぱり常に走っていたことが分かり、母らしくて素敵だと思いました。

関田日向

「リバーサイドランウェイ」

生まれながら持っているもの、持っていないもの、それらを感じ取れる作品です。この作品が皆さんの何かの出発点への刺激になれば幸いです。

林天麻

「ただいま、おかえり。」

家族みんなでたくさん、たくさん笑顔を重ねよう――。「ただいま」と「おかえり」を言い合って、家族みんなで食卓を囲んで、昨日よりもっと“家族”になる。あなたに優しい気持ちを運ぶ、石井家の団欒へようこそ。

石井葵

近藤サト 放送学科特任教授

日本大学芸術学部 放送学科を卒業後、1996年、フジテレビにアナウンサーとして入社。現在はアナウンス実習、卒業研究指導(朗読)を担当。後任の育成をすべく母校で教鞭をふるう傍ら、ナレーターとしても活躍している。

- 第2部 -

「可能性ちゃん」

2022年春。群馬県前橋市の一角で語らう母娘。母と娘の20年、撒いてきた種が花開く夜。ありふれていて、けれど特別な2人の日常を覗いてみませんか？

北爪美歌

「別れを告げる」

貴方は、大切な人との別れを想像したことがありますか？つい目を逸らしてしまう。けれどいつか訪れることを皆知っている。逃れられない別れからもがき、苦しみながらも向き合う1つの別れの物語です。

堤智慧

「右に左折」

皆さんの言うあの頃はいつでしょうか。等身大のあの頃は今もそこにあるのでしょうか。これは、上手く身動きが取れなかったあの頃の何という事のない1日のお話です。

野村介聖

-MAP-
日本大学芸術学部江古田校舎音楽小ホール

